

## (株)バーレープラス 環境保全計画実行書新旧対照表

環境保全計画実行書	(新)環境保全計画実行書																																																																														
<p>P2 1 施設計画の概要  (4)第二期完成時期(予定)  平成 29 年 12 月  (第一期 既設第一工場完成時期 平成 24 年 12 月竣工)  (5)第二期開設時期等(予定)  平成 29 年 12 月  従業員数 114 名  平成 28 年 2 月現在従業員数 68 名  (6)建築物等の概要  ①敷地面積(全体)34,316.35 m<sup>2</sup>  ②建築物</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>既設:第一工場</td> <td>計画:第二工場</td> </tr> <tr> <td>□用途</td> <td>研究開発型産業施設</td> <td>研究開発型産業施設</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造</td> <td>鉄骨造</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>地上1階</td> <td>地上2階</td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td>5,310.38 m<sup>2</sup></td> <td>4,663.00 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>5,280.98 m<sup>2</sup></td> <td>8,613.50 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>最高高さ</td> <td>8.27m</td> <td>14.73m</td> </tr> <tr> <td>□用途</td> <td>倉庫(少量危険物屋内貯蔵所)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>CB造</td> <td></td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>地上1階</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td>6.94 m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>6.94 m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高高さ</td> <td>2.8m</td> <td></td> </tr> </table> <p>(参考)環境保全計画書に記載なく、図面記載により建築されたもの</p>		既設:第一工場	計画:第二工場	□用途	研究開発型産業施設	研究開発型産業施設	構造	鉄骨造	鉄骨造	規模	地上1階	地上2階	建築面積	5,310.38 m <sup>2</sup>	4,663.00 m <sup>2</sup>	延床面積	5,280.98 m <sup>2</sup>	8,613.50 m <sup>2</sup>	最高高さ	8.27m	14.73m	□用途	倉庫(少量危険物屋内貯蔵所)		構造	CB造		規模	地上1階		建築面積	6.94 m <sup>2</sup>		延床面積	6.94 m <sup>2</sup>		最高高さ	2.8m		<p>P2 1 施設計画の概要  (4)第二期工事完了日  平成 29 年 12 月  (第一期 既設第一工場完成時期 平成 24 年 12 月竣工)  (5)第二期開設日  平成 29 年 12 月  従業員数 114 名  平成 28 年 2 月現在従業員数 68 名  (6)建築物等の概要  ①敷地面積(全体)34,316.35 m<sup>2</sup>  ②建築物</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>既設:第一工場</td> <td>既設:第二工場</td> </tr> <tr> <td>□用途</td> <td>研究開発型産業施設</td> <td>研究開発型産業施設</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造</td> <td>鉄骨造</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>地上1階</td> <td>地上2階</td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td>5,310.38 m<sup>2</sup></td> <td>4,663.00 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>5,280.98 m<sup>2</sup></td> <td>8,613.50 m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>最高高さ</td> <td>8.27m</td> <td>14.73m</td> </tr> <tr> <td>□用途</td> <td>倉庫(少量危険物屋内貯蔵所)2棟</td> <td></td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造</td> <td></td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>地上1階</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td>6.74 m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>6.74 m<sup>2</sup></td> <td></td> </tr> <tr> <td>最高高さ</td> <td>2.709m</td> <td></td> </tr> </table>		既設:第一工場	既設:第二工場	□用途	研究開発型産業施設	研究開発型産業施設	構造	鉄骨造	鉄骨造	規模	地上1階	地上2階	建築面積	5,310.38 m <sup>2</sup>	4,663.00 m <sup>2</sup>	延床面積	5,280.98 m <sup>2</sup>	8,613.50 m <sup>2</sup>	最高高さ	8.27m	14.73m	□用途	倉庫(少量危険物屋内貯蔵所)2棟		構造	鉄骨造		規模	地上1階		建築面積	6.74 m <sup>2</sup>		延床面積	6.74 m <sup>2</sup>		最高高さ	2.709m	
	既設:第一工場	計画:第二工場																																																																													
□用途	研究開発型産業施設	研究開発型産業施設																																																																													
構造	鉄骨造	鉄骨造																																																																													
規模	地上1階	地上2階																																																																													
建築面積	5,310.38 m <sup>2</sup>	4,663.00 m <sup>2</sup>																																																																													
延床面積	5,280.98 m <sup>2</sup>	8,613.50 m <sup>2</sup>																																																																													
最高高さ	8.27m	14.73m																																																																													
□用途	倉庫(少量危険物屋内貯蔵所)																																																																														
構造	CB造																																																																														
規模	地上1階																																																																														
建築面積	6.94 m <sup>2</sup>																																																																														
延床面積	6.94 m <sup>2</sup>																																																																														
最高高さ	2.8m																																																																														
	既設:第一工場	既設:第二工場																																																																													
□用途	研究開発型産業施設	研究開発型産業施設																																																																													
構造	鉄骨造	鉄骨造																																																																													
規模	地上1階	地上2階																																																																													
建築面積	5,310.38 m <sup>2</sup>	4,663.00 m <sup>2</sup>																																																																													
延床面積	5,280.98 m <sup>2</sup>	8,613.50 m <sup>2</sup>																																																																													
最高高さ	8.27m	14.73m																																																																													
□用途	倉庫(少量危険物屋内貯蔵所)2棟																																																																														
構造	鉄骨造																																																																														
規模	地上1階																																																																														
建築面積	6.74 m <sup>2</sup>																																																																														
延床面積	6.74 m <sup>2</sup>																																																																														
最高高さ	2.709m																																																																														
<table border="1"> <tr> <td>□用途</td> <td>ゴミ置場</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造</td> </tr> </table>	□用途	ゴミ置場	構造	鉄骨造	<p>P3</p> <table border="0"> <tr> <td>□用途</td> <td>倉庫(ゴミ保管庫)2棟</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造</td> </tr> </table>	□用途	倉庫(ゴミ保管庫)2棟	構造	鉄骨造																																																																						
□用途	ゴミ置場																																																																														
構造	鉄骨造																																																																														
□用途	倉庫(ゴミ保管庫)2棟																																																																														
構造	鉄骨造																																																																														

規模 地上1階  
 建築面積 41.44 m<sup>2</sup>  
 延床面積 41.44 m<sup>2</sup>

規模 地上1階  
 建築面積 6.08 m<sup>2</sup>  
 延床面積 6.08 m<sup>2</sup>  
 最高高さ 2.258m  
1棟:ゴミ庫、1棟:段ボールゴミ庫

□用途 倉庫(産業廃棄物庫)  
 構造 鉄骨造  
 規模 地上1階  
 建築面積 33.56 m<sup>2</sup>  
 延床面積 33.56 m<sup>2</sup>  
 最高高さ 2.396m

□用途	倉庫①(東側仕掛品倉庫)	倉庫②(材料倉庫)
構造	鉄骨造	鉄骨造
規模	地上1階	地上1階
建築面積	257.62m <sup>2</sup>	<u>358.60m<sup>2</sup></u>
延床面積	257.62m <sup>2</sup>	<u>358.60 m<sup>2</sup></u>
最高高さ	4.620m	<u>6.273m</u>

(参考)環境保全計画書に記載なく、図面記載により建築されたもの

□用途 倉庫①(東側仕掛品倉庫)  
 構造 鉄骨造  
 規模 地上1階  
 建築面積 257.62m<sup>2</sup>  
 延床面積 257.62m<sup>2</sup>  
 最高高さ 4.602m

P9 9 水質汚濁防止対策

(2)水質汚濁防止対策

事業所内で使用する有害物質等は、すべて「原点回収」とし、回収した有害物質等は産業廃棄物収集運搬許可業者に引き渡して処理を行う。

事業所より排出する主な排水をいかに示す。

- イ)ディッピング・離形剤排水・・・既設 第一工場
- ロ)脱脂工程排水・・・・・・・・計画 第二工場

- ハ)ユーティリティー排水(冷却塔他機械排水)
- ニ)生活雑排水(汚水)
- ホ)雨水排水

P9 9 水質汚濁防止対策

(2)水質汚濁防止対策

事業所内で使用する有害物質等は、すべて「原点回収」とし、回収した有害物質等は産業廃棄物収集運搬許可業者に引き渡して処理を行う。

事業所より排出する主な排水をいかに示す。

- イ)ディッピング・離形剤排水・・・既設 第一工場
- ロ)脱脂工程廃油・・・・・・・・既設 第二工場

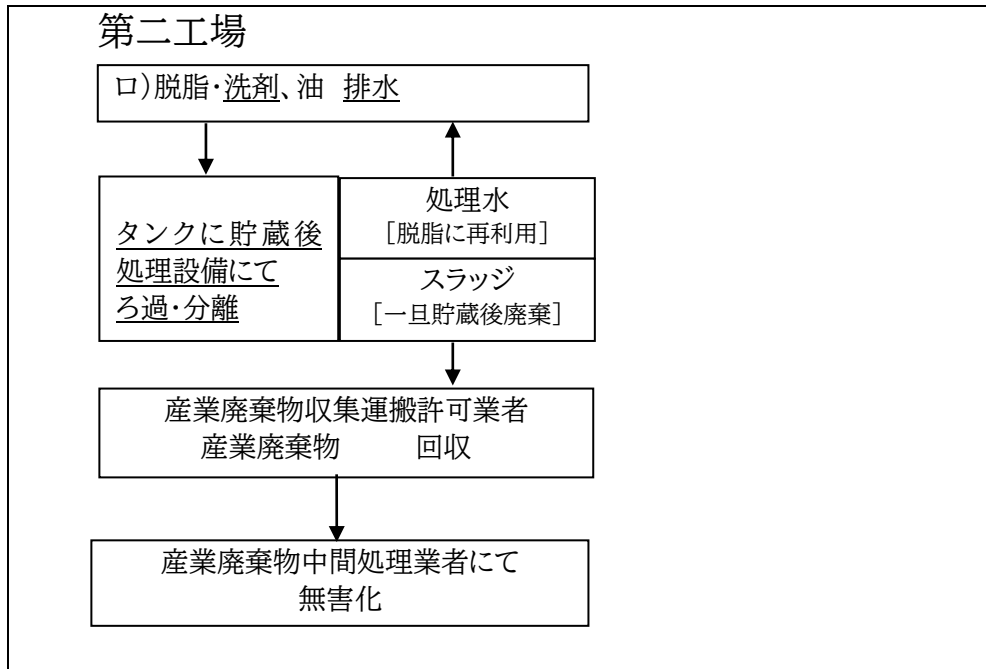
脱脂機自体に漏れ検知器・オイル漏れ防止用オイルパンがあり流出防止対策が取られており、区画にも流出防止用溝が設置されているため除外

- ハ)ユーティリティー排水(冷却塔他機械排水)
- ニ)生活雑排水(汚水)
- ホ)雨水排水

## (3)各排水の処理対策概要

## イ)脱脂工程排水

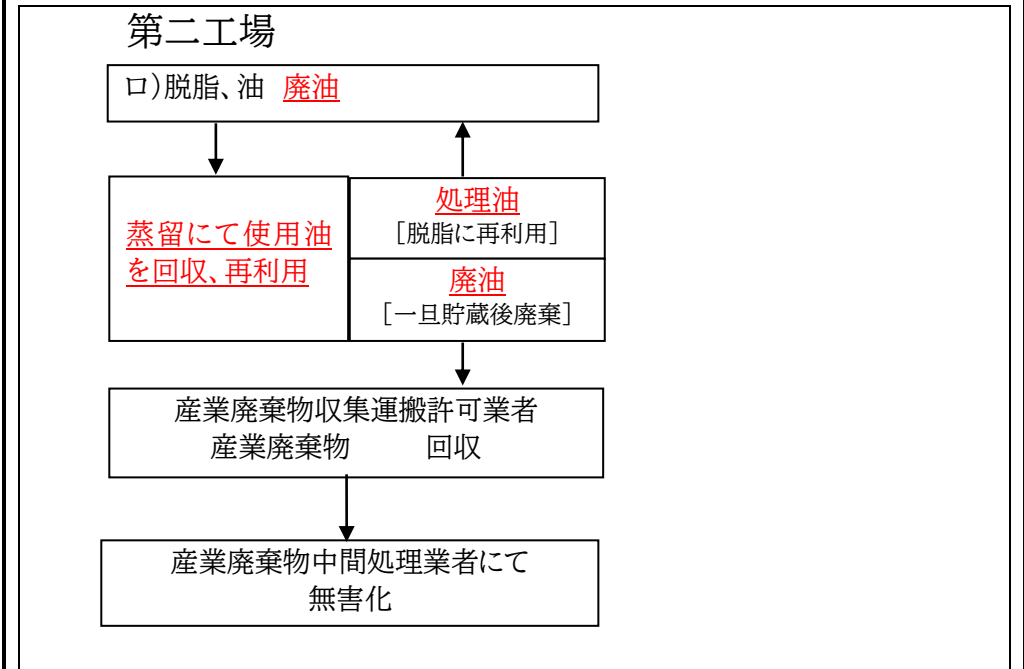
金属粉、脱脂剤(洗剤)及び油を含む排水は全てタンクに回収し、ろ過・分離を行った処理水は外部放流することなく、脱脂工程にて再利用し、ろ過・分離で回収した金属粉等のスラッジは産業廃棄物収集運搬許可業者が回収し、産業廃棄物中間処理業者にて無害化処理を行う。

P10  
排水フロー

## (3)各排水の処理対策概要

## イ)脱脂、油、廃油

脱脂工程油は蒸留にて再使用油を回収し、再利用。  
廃油は一旦貯蔵後、産業廃棄物収集運搬許可業者が回収し、産業廃棄物中間処理業者にて無害化処理を行う。

P10  
排水フロー

廃棄物処理表

・産業廃棄物(回収・処理内容は、マニフェスト管理)

第一工場

プラスチック廃材

専門  
保管所

第一工場

ディッピング・離形剤排水

廃液  
水槽

第二工場

脱脂工程・洗剤、油 排水

スラ  
ッジ  
・  
金属  
粉

排水はろ過分離を行い、  
処理水は脱脂工程にて再  
利用

産業  
廃棄物  
収集運搬  
  
許可業者

廃棄物処理表

・産業廃棄物(回収・処理内容は、マニフェスト管理)

第一工場

プラスチック廃材

専門  
保管所

第一工場

ディッピング・離形剤排水

廃液  
水槽

第二工場

脱脂工程、油 排

油は蒸留し再利用。処理廃  
油は一旦貯蔵後廃棄。

産業  
廃棄物  
収集運搬  
  
許可業者



# 環境保全計画実行書

初回作成 平成24年 3月 21日  
改定(R003) 令和 5年 7月 18日

株式会社バーレープラス

## 目 次

1	施設の概要	2
2	事業活動の概要	3
3	環境保全・安全管理体制	4
4	事業従事者に対する安全管理教育	5
5	組換えDNA実験の安全管理	6
6	放射性同位元素等の安全管理	6
7	化学物質等の安全管理	7
8	生物の安全管理	8
9	水質汚濁防止対策	9
10	大気汚染防止対策	11
11	廃棄物の処理対策	13
12	その他の環境保全対策	15
13	監視測定体制の整備	16
14	施設及び設備の保守管理	17
15	事故、災害等の未然防止対策及び対応措置	18
16	敷地内植栽計画	20
17	地域社会への貢献	21
別表1	事業所で使用する全化学薬品・化学物質リスト	22
別表2	少量危険物貯蔵リスト	22
別表3	ニチフグループ 環境方針	23

# 1 施設計画の概要

## (1) 施設の用途

- ① 圧着端子、電線コネクタ類の製造。・・・既設 第一工場  
圧着スリーブ、絶縁被覆付端子、可倒導体の加工及び製造。・既設 第二工場
- ②加工及び組立機における生産技術の研究開発。
- ③金型設計における新たな設計研究開発。

## (2) 施設の名称

株式会社パーレープラス

## (3) 地番

奈良県生駒市高山町8916番18（宅地）、8916番33（雑種地）  
（関西文化学術研究都市 高山第1工区）

## (4) 第二期工事完了日

平成29年12月

（第一期 既設第一工場完成時期 平成24年12月竣工）

## (5) 第二期開設日

平成29年12月

従業員数 114名

平成28年2月現在従業員数 68名

## (6) 建築物等の概要

① 敷地面積（全体） 34,316.35㎡

### ② 建築物

	既設：第一工場	既設：第二工場
□ 用途	研究開発型産業施設	研究開発型産業施設
□ 構造	鉄骨造	鉄骨造
□ 規模	地上 1 階	地上 2 階
□ 建築面積	5,310.38 ㎡	4,663.00 ㎡
□ 延床面積	5,280.98 ㎡	8,613.50 ㎡
□ 最高高さ	8.27 m	14.73 m
□ 用途	倉庫（少量危険物屋内貯蔵所）2 棟	
□ 構造	鉄骨造	
□ 規模	地上 1 階	
□ 建築面積	6.74 ㎡	
□ 延床面積	6.74 ㎡	
□ 最高高さ	2,709m	

□	用途 構造 規模 建築面積 延床面積 最高高さ	倉庫（ゴミ保管庫）2棟 鉄骨造 地上 1階 6.08㎡ 6.08㎡ 2,258m 1棟:普通ゴミ庫、1棟:段ボールゴミ庫
---	--	--

□	用途 構造 規模 建築面積 延床面積 最高高さ	倉庫（産業廃棄物庫） 鉄骨造 地上 1階 33.56㎡ 33.56㎡ 2,396m
---	--	--

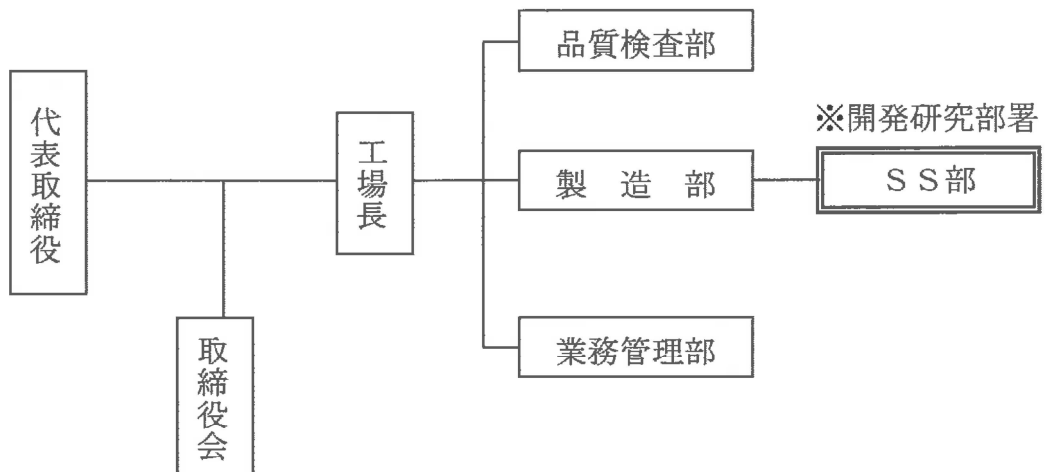
□	用途 構造 規模 建築面積 延床面積 最高高さ	倉庫①（東側仕掛品倉庫） 鉄骨造 地上 1階 257.62㎡ 257.62㎡ 4,620m	倉庫②(材料倉庫) 鉄骨造 地上 1階 358.60㎡ 358.60㎡ 6,273m
---	--	--	---

## 2 事業活動の概要

### (1) 事業内容

- ・ 圧着端子、プラスチック部品の製造販売・・・・・・・・・・既設 第一工場
- ・ 圧着スリーブ、端子類組立、可倒導体の加工及び製造販売・既設 第二工場
- ・ 生産技術及び金型技術における開発研究

### (2) 事業所組織



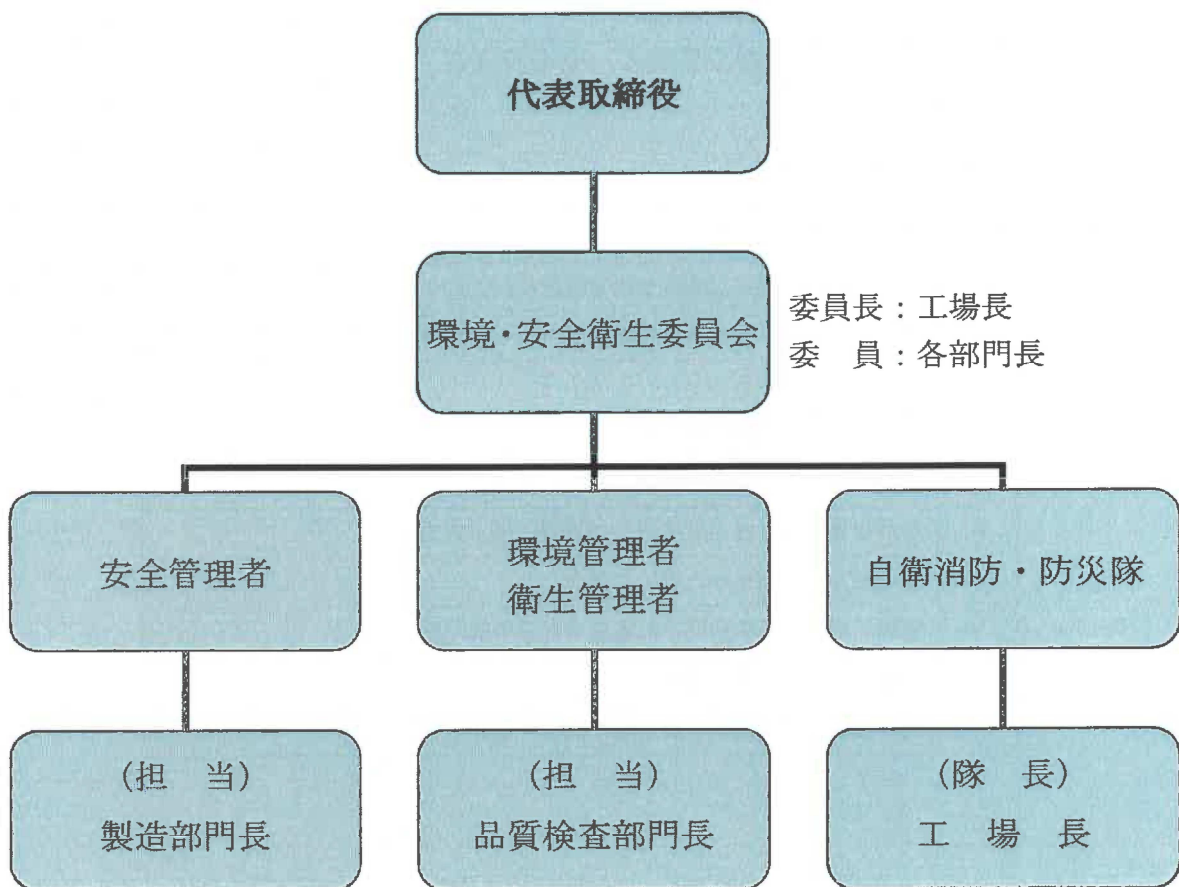
### 3 環境保全・安全管理体制

#### (1) 基本方針

事業活動を行うにあたり、環境方針にある素晴らしい自然環境を次世代に残すため環境保全活動の取り組み、安全衛生の確保及び化学物質の管理に責任を持って取り組むことを基本とする。

そのため、関連する法の定めを遵守して、事故、災害を未然に防止し、環境の保護と地域住民、事務従事者の安全と健康を確保する。

#### (2) 管理体制



## 4 事業従事者に対する安全管理教育

### (1) 基本方針

労働災害及び疾病予防のため、安全衛生管理上必要な基準を確立し、事業従事者の安全と健康の増進を図ると共に快適な作業環境の形成と促進を目的とする。

### (2) 安全管理教育

環境・安全衛生委員会の審議により、安全衛生教育が必要と認められた部署及び新入社員及び新規設備導入に当たっては、以下の項目について安全管理者が中心となって教育を行う。

なお、環境・安全衛生委員会は毎月1回の開催を原則とする。

#### 環境・安全衛生委員会の開催

(開催召集は、安全管理者、環境管理者、衛生管理者の管理のもと行う)

1	機械、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法
2	安全装置または保護具の性能及びこれらの取扱方法
3	作業手順に関すること
4	作業開始時の点検に関すること
5	整理、整頓及び清潔の保護に関すること
6	事故時等における応急処置及び退避に関すること
7	その他安全、衛生のために必要なこと
8	事故、災害等の未然防止対策及び対応処置に関すること
9	異常時の対応処置に関すること
10	地震及び火災発生時の安全教育に関すること

## 5 組換えDNA実験の安全管理

現在及び将来の事業計画において、組換えDNA実験は行わないため、該当しません。

## 6 放射性同位元素等の安全管理

現在及び将来の事業計画において、放射性同位元素等を用いた実験及び事業は行わないため、該当しません。

## 7 化学物質等の安全管理

### (1) 基本方針

事業所内で使用する化学物質等については、その全てについて環境化学物質管理手順書に基づき適正に管理する。

「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」、「消防法」、「高圧ガス保安法」、その他の関係法令及び当該地において定められている地区計画において指定されている危険物質等（以下「危険物」という。）はその法令を遵守し、適性に管理する。

また、その取り扱いに際しては、最大の注意を払うものとする。そのためには事業従事者が危険物についての知識を充分習得し、常に安全に対する意識を持って取り扱う。

### (2) 危険物の安全管理

- イ) 化学物質等については、事業所内の定められた場所のみで使用する。  
(化学物質は、別表1の通りとする。)
- ロ) 排気装置及び局所排気装置を設置し、危険物取り扱い時の安全を確保する。  
なお、排気についての安全対策は、「10.大気汚染防止対策」に示す。
- ハ) 消防法第2条第7項に規定された危険物に該当する第4類のうち加工・潤滑油の第2石油類、第3石油類、第4石油類は関係法令に適合した少量危険物屋内貯蔵所にて施錠し、安全に保管する。

### (3) 少量危険物屋内貯蔵所における防爆仕様

- イ) 少量危険物屋内貯蔵所における電気を使う機器の点火源となる恐れのある部分を周囲の爆発性ガスに接触させないために、機器内部に保護気体（空気圧縮の供給）を圧入し、内部圧力が、周囲の圧力よりも高く保持し、内部に爆発性ガスの侵入を防止した構造の機器を導入する。
- ロ) 少量危険物屋内貯蔵所における室内の照明、配線配管は防爆絶縁電線、金属製配管を使用、密閉構造にて設置を行い、内部に爆発性ガスが侵入するのを防ぐ。



## 8 生物の安全管理

現在及び将来の事業計画において、動・植物及び微生物を用いた実験は行わないため、該当しません。

## 9 水質汚濁防止対策

### (1) 基本方針

事業活動を行うにあたり、「水質汚濁防止法」、「下水道法」、「生駒市下水道条例」、その他関係法令を遵守するとともに、環境汚染を未然に防止し、良好な周辺環境を確保する。

### (2) 水質汚濁防止対策

事業所内で使用する有害物質等は、すべて「原点回収」とし、回収した有害物質等は産業廃棄物収集運搬許可業者に引き渡して処理を行う。

事業所より排出する主な排水を以下に示す。

イ) ディッピング・離形剤排水・・・既設 第一工場

ロ) 脱脂工程廃油・・・・・・・・・・既設 第二工場

脱脂機自体に漏れ検知器・オイル漏れ防止用オイルパンがあり流出防止対策をとられており、区画にも流出防止用溝が設置されている為除外

ハ) ユーティリティー排水（冷却塔他機械排水）

ニ) 生活雑排水（汚水）

ホ) 雨水排水

これらの排水は、

イ) に関しては産業廃棄物収集運搬許可業者にて回収。

ロ) に関しては蒸留で回収した油は同工程で再利用し、廃油は産業廃棄物収集運搬許可業者にて回収。

ハ) ニ) に関しては公共下水道（汚水）に放流する。

ホ) に関しては公共下水道（雨水）に放流する。

### (3) 各排水の処理対策概要

イ) ディッピング・離形剤排水

ディッピング・離形剤の排水は、一旦密閉型の廃液水槽に貯めて、産業廃棄物収集運搬許可業者が回収し、産業廃棄物中間処理業者にて、無害化処理を行う。

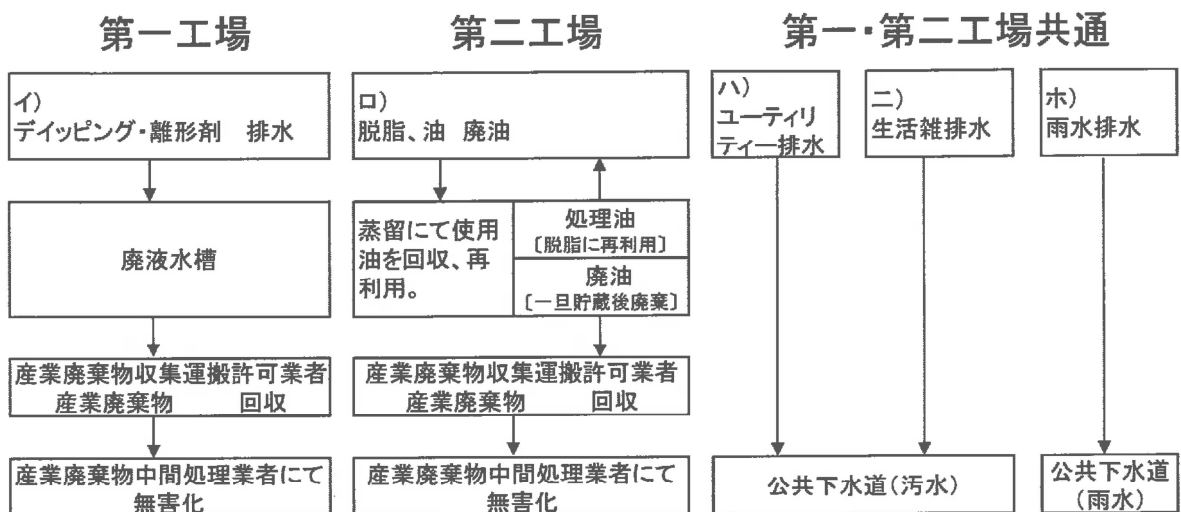
ロ) 脱脂、油 廃油

脱脂工程油は蒸留にて再使用油を回収し、再利用。

廃油は一旦貯蔵後、産業廃棄物収集運搬許可業者が回収し、産業廃棄物中間処理業者にて無害化処理を行う。

- ハ) ユーティリティー排水 (冷却塔他機械排水)  
 ユーティリティー排水は、主に冷却塔排水であり公共下水道に放流する。
- ニ) 生活雑排水 (汚水)  
 トイレの汚水、洗面所の流し排水などの生活排水は屋外の生活排水枡に集め公共下水道に放流する。
- ホ) 雨水排水  
 屋根、場内地面の雨水を配管により雨水枡に集め、公共下水道 (雨水) に放流する。

排水のフロー図



- (ア) 1 手指の洗淨時の排水等は、下水道放流基準をはるかに下回るため公共下水道への放流とする。
- (イ) 2 イ)、ロ) の排水が床に流出した場合及び、付着した手指の洗淨等は、ウエスにて除去する。ウエスは産業廃棄物として処理する。  
 (事業従事者には社員教育・作業マニュアル等により運用への徹底を図る)